

5年生のみなさんへ

みなさん、元気に過ごしていますか？みなさんが提出した課題からは、お家で一生懸命に取り組んだ様子がよく伝わってきます。本当によくがんばっていますね。息ぬきもしながら、学習に取り組んでくださいね。先生たちはいつもおうえんしていますよ。

今週からは新しい課題に挑戦していますね。さて、今日から課題についてのワンポイントアドバイスをのせるので、参考にしてくださいね。



〈家庭科 わが家にある表示調べ 教科書p39〉

今日は、「わが家にある表示調べ」に取り組みますね。身の回りにたくさんの商品が出回り、見た目では品質や性能、安全性、使い方が分からない物も多いですね。そこで、わたしたちが安全に商品を選ぶ目安として表示やマークがあります。大切な目安となりますね。

プリントにもありましたが、教科書にのっていないマークもさがしてみてください。どんなマークが見つかるかな？先生が見つけたマークも紹介するので、見てみてくださいね。

| | | | |
|---|--|---|--|
|  | 市民が回収した牛乳パックから作られた商品についている全国统一のマークです。 |  | 環境に優しい鉄道貨物輸送に取り組んでいる企業や商品につけられます。 |
|  | 世界的な厳しい品質基準に合格したウール製品にだけつけられます。 |  | 綿100%の製品に付けられるマークです。品質がよくてファッション性のあるものだけです。 |
|  | 冷凍食品認定制度に合格した工場で製造され、認定基準に合った冷凍食品に付けることができるマークです。 |  | 目の不自由な人が、そうでない人と一緒に遊べるように「配慮」が施された玩具のパッケージについています。ラブラドルレトリバーがデザインされています。 |
|  | 耳の不自由な人が、そうでない人と一緒に遊べるように「配慮」が施された玩具のパッケージについています。 |  | 日本煙火協会がおこなう検査に合格した国内に出回る国産・輸入品のおもちゃ花火に付けるマークです。 |

また、この勉強に関わる NHK for school の動画のリンクものせるので、見てみてください。

「商品のマーク」 http://www2.nhk.or.jp/school/movie/clip.cgi?das_id=D0005390063_00000&p=box

〈社会科 「低い土地の暮らし」 教科書p22～31〉

みなさん、昨日と今日は岐阜県海津市の「低い土地の暮らし」について勉強しましたね。「輪中」と呼ばれる土地で水害をのりこえ、工夫しながら生活する人々の様子を学ぶことができましたか？



今日は予習プリントの内容に加えて、ある人物について紹介します。教科書26ページの左上にのっている「ヨハネス・デレーケ」です。デレーケは、オランダ人の技師で川の水源や流れを調査し、25年もかけて工事を行い、海津市の水害を大きく減らしました。デレーケは、海津市だけでなく、河川工事を日本各地で行ってきました。実は、わたしたちの住む富山県にも関わりがあります。富山市を流れる神通川はみなさん知っていますよね？この神通川はかつて「暴れ川」と呼ばれるほど、水害の多い川でした。デレーケは神通川の調査をし、水害をへらす工事に大きく関わりました。今の富山県で水害がなく

〈デレーケの像〉 安全に生活できるのは、デレーケのおかげですね。

また、この勉強に関わる NHK for school の動画のリンクものせるので、見てみてください。

「輪中 ～低い土地の暮らし 岐阜県海津市～」

http://www2.nhk.or.jp/school/movie/clip.cgi?das_id=D0005310889_00000

「デレーケの治水工事 ～低い土地の暮らし 水とのたたかい」

http://www2.nhk.or.jp/school/movie/clip.cgi?das_id=D0005310880_00000

明日からは「高い土地の暮らし」を勉強します。高い土地でくらす人々の工夫もたくさん見つけてくださいね。